

とんぐい村の こみ・すく通信

令和4年5月10日発行

令和4年度 第4号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

第1回コミュニティ・スクール委員会 「地域とともにある学校」を目指して

学校運営協議会の後に開催されたコミュニティ・スクール委員会では、乗原委員長が選出されました。委員は以下のとおりです。

委員長	乗原 利全	更別中央中学校運営協議会代表
委員	吉田 耕治	更別小学校運営協議会代表
	村上 幸一	上更別小学校運営協議会代表
	山上 文博	更別小学校長
	阿部 英一	上更別小学校長
	島村 雅樹	更別中央中学校長
	霜野 敬夫	更別村社会教育委員の会委員長
	森田 知子	更別村社会教育委員の会副委員長
	石川 亮	更別村子育て応援課長
	小林 浩二	更別村教育委員会教育次長
	宝輪 祐子	更別村コミュニティ・スクール コーディネーター

【敬称略】



更別農業高校の伊與部校長もオブザーバーとして出席くださいました。

各運営協議会の報告の後、事務局から今後の委員会の取組として、以下の4つの重点を提示し承認されました。

(1)「更別村CSアクションプラン」

重点を絞って具体的な取組を行う

○今年度も「インターネットとの付き合い方」について熟議を進め、最終的には更別村での大まかなルールを作成する。

(2)更別村の小中学校の連携「とんぐり子ども会議」の継続

○「インターネットとの付き合い方」「いじめ根絶」について協議を深める。

(3)コミュニティ・スクールに関する周知及び理解促進

○「こみ・すく通信」の発行、コミスクコーナーの設置など、広報活動の充実を図る。



(4)役割を果たすための活動

○みんなの学校応援団と学校との連携を密にし、教育効果を高める。子どもたちへの応援メッセージ継続。

【特にインターネットとの付き合い方について】

昨年度は3年生以上の子どもにアンケートを実施し、実態を把握。ネットの長時間利用による生活リズムの乱れの心配や親子共にネットを学ぶこと・ルールの必要性が出ていた。今年度は更に協議を重ね、ネットトラブルに陥らない・心身ともに健康で過ごしていくための大まかなルールを作成していく。

みんなの学校応援団の活動を紹介<その1>

おひさまの会 <メンバー11名>

4月20日におひさまの会の皆様が更別小学校に来校し、子どもたちに読み聞かせをしてくださいました。読んでくれたのは「ひきとりや」という絵本。子どもたちはとても楽しそうにお話を聞いていました。



感染対策のため、実際の本とモニターに写しての2つの場面を設けて絵本を読んでもらいました。

おひさまの会

子どもたちに絵本の世界を届けようと発足し、15年以上が経過。

写真は20日に来校した5名の会員の方々。



更別小学校では月1回のペースで、上更別小学校では学期に1回のペースで絵本の読み聞かせをしています。

絵本を通じて得られる創造力は、子どもたちの大切な「生きる力」となります。